

## ●軍令部服務規程

昭和十二年二月一日  
軍令部機密第三六號

改正 昭和十三年第二三號 第一四八號、一四年第一八三號第六〇號

## 軍令部服務規程左ノ通定ム

## 軍令部服務規程

第一條 軍令部職員ノ服務ハ軍令部令ニ定メラレタルモノノ外  
本規程ニ依ル

第二條 軍令部ノ分課竝ニ業務ヲ左ノ通定ム

一、副官部ノ所掌事項ヲ左ノ如ク定ム

(一) 人事及機密ニ關スル事項

(二) 在外帝國大、公使館附武官及同輔佐官竝ニ海外派遣員

ニ關スル事項

(三) 豫算、給與及諸經費ニ關スル事項

(四) 物品ノ出納保管

(五) 允裁奏上ニ關スル事項

(六) 文書圖書ノ接受、發送、集配及保管

(七) 編綴、翻譯、印刷、淨書、記錄、製圖及製本

(八) 庶務

(九) 部内ノ取締及當直ニ關スル事項

第二類 官制 軍令部服務規程

(十) 軍令部總長及次長ノ差使隨從

(十一) 其ノ他軍令部總長及次長ノ特ニ命ズル事項

二、各部、課ノ所掌事項ヲ左ノ如ク定ム

第一部長直屬

(一) 戰爭指導要綱、軍事關係國策ニ關スル事項

(二) 國際情勢ノ指導ニ關スル事項

(三) 軍事關係條約ニ關スル事項

第一部第一課

(一) 國防方針

(二) 用兵綱領、作戰計畫

(三) 戰時編制

(四) 國防上必要ナル兵力ニ關スル事項

(五) 作戰行動ヲ豫期スル艦船部隊ノ派遣任務、行動ニ關

スル事項

(六) 防備ニ關スル事項

(七) 海陸協同作戰ニ關スル事項

(八) 兵衛ニ關スル事項

(九) 兵器圖ニ關スル事項

作戰資料

第一類 官制 軍令部服務規程

5⑥

- (十) 軍機保護ニ關スル事項  
(十一) 戦史ニ關スル事項

第一部第二課

- (一) 艦隊ノ用兵上ノ任務及行動ニ關スル事項  
(二) 海外警備艦隊ノ派遣、用兵上ノ任務及行動ニ關スル事項

- (三) 平時ニ於ケル編制ニ關スル事項

- (四) 艦艇ノ定籍、就役、役務ノ變更ニ關スル事項

- (五) 艦船部隊、學校ノ建制及定員ノ制定ニ關スル事項

- (六) 教育訓練、軍紀風紀ニ關スル事項

- (七) 海軍制度並ニ法規ニ關スル事項

- (八) 艦隊ノ檢閲ニ關スル事項

- (九) 海戰要務令、艦隊運動程式

- (十) 演習及演習令ニ關スル事項

- (十一) 通商保護計畫

- (十二) 參謀長會議ニ關スル事項

- (十三) 教範操式ニ關スル事項

第二部第二課

六

7⑥

軍備充實計畫

- (一) 艦船航空機及兵器ノ選定並ニ整備ニ關スル事項

- (二) 艦船航空機及兵器ノ實驗研究ニ關スル事項

- (三) 水陸設備ニ關スル事項

- (四) 艦船兵器ノ現狀調査ニ關スル事項

- (五) 戰力運動力要表ニ關スル事項

第二部第四課

- (一) 出師準備ニ關スル事項

- (二) 國家總動員ニ關スル事項

- (三) 運輸補給計畫

- (四) 港灣水路氣象ニ關スル事項

- (五) 檢閲ニ關スル事項(艦隊ノ檢閲ニ關スル事項ヲ除ク)

第三部長直屬

- (一) 情報計畫

- (二) 情報事務ニ關スル事項

- (三) 情報綜合

- (四) 防衛ニ關スル事項  
(五) 防衛ニ關スル事項

第三部第五課

三六

0044

- 南北アメリカノ軍事並ニ國情梗概調査  
 (一) 對關係國大要資料及大要圖ノ整備  
 (二) 作戰ニ必要ナル對關係國情報宣傳計畫  
 第三部第六課
- 支那及滿洲國軍事並ニ國情梗概調査  
 (一) 對關係國大要資料及大要圖ノ整備  
 (二) 作戰ニ必要ナル對關係國情報宣傳計畫  
 第三部第七課
- 蘇國及歐洲列國ノ一部ノ軍事並ニ國情梗概調査  
 (一) 對關係國大要資料及大要圖ノ整備  
 (二) 作戰ニ必要ナル對關係國情報宣傳計畫  
 第三部第八課
- 英國、歐洲列國ノ一部及暹羅國ノ軍事並ニ國情梗概調査  
 (一) 對關係國大要資料及大要圖ノ整備  
 (二) 作戰ニ必要ナル對關係國情報宣傳計畫  
 第四部第九課
- 通信計畫  
 (一) 通信管制ニ關スル事項  
 (二) 通信法規ニ關スル事項  
 (三) 國際通信ニ關スル事項  
 第一類官制 軍令部服務規程

- 通信ニ關スル教育訓練及兵器施設ニ關スル事項  
 通信ノ取締及檢閲ニ關スル事項  
 第四部第十課
- 通信計畫ノ一部(暗號)  
 (一) 通信ニ關スル教育訓練及兵器施設ニ關スル事項ノ一部(暗號)  
 (二) 暗號書表ノ編纂及改補ニ關スル事項  
 (三) 暗號ノ構成並ニ暗號書表ノ維持ニ關スル事項  
 (四) 部内通信ノ取締ニ關スル事項  
 (五) 軍令部發受ノ電報處理  
 第四部第十一課
- 通信計畫ノ一部(外信利用)  
 (一) 外國通信ノ研究  
 (二) 通信ニ關スル教育訓練ノ一部(外信利用)  
 (三) 通信ノ檢閲ニ關スル事項ノ一部  
 臨時戰史部
- 支那事變戰史編纂  
 支那事變戰史資料ノ蒐集及整理

丙六  
三

0045

第一類 官制 軍令部服務規程

(三) 戰史及戰訓ノ研究

第三條 前條ニ明記セザル事項ハ關係最モ深キ部課ノ所掌トス  
又業務分擔其ノ他ニ於テ疑義ヲ含ム事項ノ解釋ハ左ニ掲グル  
所ニ依ル

- 一、戰時艦船部隊ヲシテ實施セシムル宣傳及謀略ハ作戰計  
畫中ニ包含シ爾餘ノ機關ヲ介シテ實施セシムル宣傳、謀  
略、政治施策、思想防衛等ノ方針ハ戰爭指導ニ關スル國  
防基本事項ニ包含シ之ガ實施ニ關スル所掌中外國ニ對ス  
ル宣傳謀略ハ第三部、帝國內ニ於ケル宣傳及思想防衛ハ  
國家總動員トシテ第四課、帝國海軍內ニ於ケル思想指導  
及防衛ハ教育事項トシテ第二課ノ所掌トス
- 二、海軍大學校ニ於ケル作戰用兵ノ研究ニ關スル事項ハ第  
一課所掌事項(八)ニ包含ス
- 三、第一課所掌事項(五)ハ大海令ヲ以テ令セラルル艦船部隊  
ノ派遣任務行動ヲ謂フ
- 四、戰時ニ於ケル防備、通商保護、運輸補給、通信、情報  
蒐集ニ關スル諸計畫ハ作戰計畫中ニ包含スルモ其ノ細項  
ハ指定部課ノ所掌トス

八

五、出版物ノ取締及之ガ檢閲ニ關スル事項ハ軍機保護中ニ  
包含シ第一課ノ所掌トス

第四條 軍令部職員ノ配屬ヲ別表ノ通定ム

第五條 課長、部員、出仕及文官ノ命課ハ軍令部總長之ヲ行フ

第六條 部員及出仕ノ事務分擔ハ所屬部長之ヲ定メ副官及文官  
ノ事務分擔ハ首席副官之ヲ定ム

第七條 判任文官以下ハ總テ副官部ニ配屬セシメ之ヲ庶務係、  
會計係、文書係、編纂係及淨書係ニ區分ス但シ首席副官ハ課  
長ト協議ノ上其ノ一部ヲシテ特定事務ニ限り直接副官部以外  
ノ職員ノ指示ヲ受ケシムルコトヲ得

第八條 部長又ハ課長缺員中若ハ事故ノ爲其ノ職務ヲ執ルコト  
能ハザルトキハ當該部首席課長又ハ當該課首席部員其ノ職務  
ヲ代理ス

但シ特ニ代理者ヲ置キタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ  
附 則

一、本規程ハ發布ノ日ヨリ施行ス

二、昭和九年十二月一日改定軍令部服務規程ハ之ヲ廢止ス

(別表)

(內六)

0046

## ●大公使館附海軍武官及同輔佐官

## 服務内規

大正五年八月一日  
内令第六十九號

改正 昭和八年第三號、四年第六號

大公使館附海軍武官及同輔佐官服務内規左ノ通定ム

大公使館附海軍武官及同輔佐官服務内規

第一條 本内規ハ大使館附又ハ公使館附タル海軍武官及同輔佐官ノ任地駐節中ニ於ケル服務心得ヲ規定ス（軍令部總長）

第二條 大公使館附海軍武官同輔佐官ノ身分ハ海軍軍令部長ノ管理ニ屬スト雖一般訓令ハ海軍大臣ヨリ之ヲ下附ス但シ大公使館附海軍武官ノ其ノ任地ニ於ケル行動ハ其ノ國駐節ノ大公使ノ監督ヲ受クルモノニシデ一切ノ分限大公使館員ト異ナルコトナシ又輔佐官ハ大公使館附海軍武官ノ監督ニ屬シ駐節國海軍ヨリ相當ノ待遇ヲ受ク

第三條 大公使館附海軍武官ハ日常ノ勤務ニ關シテハ大公使館ノ成規慣例ヲ遵守スルモノトス而シテ事ノ外國政府ニ關聯スルモノニ就テハ大公使ニ稟伺シ其ノ承認ヲ得テ之ヲ處理スヘシ

第一類 官制 大公使館附海軍武官及同輔佐官服務内規

上級入ル

第四條 大公使館附海軍武官ハ大使館附海軍武官ノ命ヲ承ケ服務スヘシ  
ルトキハ其ノ事項及區域等ニ關シ豫メ大公使ノ思量決定ヲ經テ之ヲ實行スヘシ而シテ當該國官民ノ感情ヲ害シ又ハ嫌忌ニ觸ルコトナキ様毎事慎重ノ態度ヲ以テ之ニ從フヘシ

大公使館附海軍武官ハ必要ニ應ジ大公使ノ思量決定ヲ經テ輔佐官ニ駐節國內ノ視察ヲ爲サシムルコトヲ得

第五條 大公使館附海軍武官同輔佐官ノ居住地ハ特ニ之ヲ指定セララルルモノヲ除ク外其ノ大公使館所在ノ地トス但シ勤務上其ノ他ノ都合ニ依リ居住地ヲ變更セシムルトキハ理由ヲ具シ海軍軍令部長ノ認許ヲ受クヘシ此ノ場合ニ於テハ豫メ大公使ノ同意ヲ經ルヲ要ス

第六條 大公使館附海軍武官同輔佐官駐節中往復三十六時間以上ヲ要スル地ニ旅行セントスルトキハ豫メ其ノ理由及旅費概算調ヲ具シ海軍軍令部長ノ認許ヲ受クヘシ但シ至急ヲ要シ認許ヲ請フノ遲ナキ場合ニ於テハ事後承認ヲ求ムルノ手續ヲ爲スヘシ

第七條 大公使館附海軍武官ハ帝國海軍ニ有益ナリト認ムル圖

内六

二三

0047

第二類 官制 謀報及宣傳事務ニ關シ區處ノ件 燃料監督官、燃料監督助手呼稱ノ件

197

書類ノ購入送付ニ關シ直接海軍省及海軍文庫ト交渉措辦スヘシ

第八條 大公使館附海軍武官ハ直接我海軍各局部等ト公信ノ往復ヲ爲スヲ得ヘシト雖事ノ謀報ニ關係スルモノハ披封信トシテ海軍省ヲ經由スヘシ

第九條 大公使館附海軍武官ハ謀報及宣傳ニ關シ其ノ任地ニ在ル造船造兵監督官又ハ造船監督官、造兵監督官若ハ造船造兵監督會計官タル士官ヲ區處スルコトヲ得

第十條 前諸條ニ掲クルモノノ外勤務上ノ細目ニ涉ルモノ又ハ軍事上ノ必要ニ因レル特殊ノ事項ニ就テハ海軍省令部員ヨリ隨時直接之ヲ大公使館附武官同輔佐官ニ訓示スルモノトス

●燃料監督官、燃料監督助手呼稱ノ件

昭和十四年八月十七日 二〇頁下段、官房機密第五一八〇號

燃料ノ監督ニ從事セシムル爲米國ニ派遣スル軍令部出仕兼海軍省出仕タル士官及海軍燃料廠研究部部員兼海軍省軍需局局員ニシテ朝鮮石炭工業株式會社ノ監督ニ任シツアル士官等ノ如ク燃料ノ監督ニ從事スル高等官ヲ當分ノ間燃料監督官、其ノ命ヲ承ケ服務スル判任官ヲ燃料監督助手ト呼稱スルコトヲ得

●謀報及宣傳事務ニ關シ區處ノ件

昭和八年二月十四日 官房機密第二五九號

謀報及宣傳事務ニ關シ區處ノ件訓令

自今外國ニ出張スル造船造兵監督官、造船監督官、造船造兵監督會計官タル士官ヲシテ本務ノ傍謀報及宣傳ノ事務ニ從事セシメ其ノ任務ニ關シテハ當該國在勤帝國大使館附海軍武官ノ區處ヲ受ケシムルニ付其ノ旨心得ベシ

昭和十四年八月十二日 官房機密第五〇九二號

謀報及宣傳事務ニ關シ區處ノ件訓令

燃料監督ノ爲北米合衆國ニ出張スル士官ヲシテ本務ノ傍謀報及宣傳ノ事務ニ從事セシメ其ノ任務ニ關シテハ米國在勤帝國大使館附海軍武官ノ區處ヲ受ケシムルニ付其旨心得ベシ (通達先 在米館附武官)

内六 三四

0048

0049  
0050  
0051

●漢口海軍特務部規程（二行）

昭和十四年三月十日  
内令第六十六號

漢口海軍特務部規程左ノ通定ム

漢口海軍特務部規程

第一條 支那事變中漢口ニ漢口海軍特務部ヲ置ク

第二條 漢口海軍特務部ハ漢口及其ノ附近ニ於ケル支那事變處

理ニ關スル特務、各種調査其ノ他ノ海軍關係要務ニ關スルコ

トヲ掌ル

第三條 漢口海軍特務部ニ部長、部員及附ヲ置キ支那方面艦隊

第五條 支那方面艦隊司令長官ハ必要ニ應ジ麾下艦隊ノ司令長官ヲシテ漢口海軍特務部長ヲ指揮セ

シムルコトヲ得

第四條 部長ハ支那方面艦隊司令長官ニ隸シ部務ヲ統理ス

部長ハ上海及南京在勤海軍武官ト密接ナル連絡ヲ保ツモノト

ス

第五條 部員ハ部長ノ命ヲ承ケ服務ス

第六條 附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第一類 官制 漢口海軍特務部規程 南支海軍特務部規程

●南支海軍特務部規程

昭和十三年九月十五日  
内令第七百九十一號

南支海軍特務部規程左ノ通定ム

南支海軍特務部規程

第一條 支那事變中廣東ニ南支海軍特務部ヲ置ク

第二條 南支海軍特務部ハ廣東其ノ他南支（廈門及海南島ヲ除

ク）ニ於ケル支那事變處理ニ關スル特務、各種調査其ノ他ノ

海軍關係要務ニ關スルコトヲ掌ル

第三條 南支海軍特務部ニ部長、部員及附ヲ置キ支那方面艦隊

司令官附ヲ以テ之ニ充ツ

前項ノ外必要ニ應ジ附トシテ軍屬其ノ他ノ人員ヲ置ク

第四條 部長ハ支那方面艦隊司令長官ニ隸シ部務ヲ統理ス

第五條 支那方面艦隊司令長官ハ必要ニ應ジ麾下艦隊ノ司令長

官ヲシテ南支海軍特務部長ヲ指揮セシムルコトヲ得

二〇ノ三

第一類

附 上

部

部

部

部

部

部

部

部

部

部

部

部

部

部

部

26

海南島海軍特務部規程

支那事變中海南島ニ海南島海軍特務部ヲ置ク

0049  
0050  
0051

0049  
0050  
0051

●漢口海軍特務部規程（一行）

昭和十四年三月十日  
内令第六十六號

改定（昭和十四年三月十日）  
漢口海軍特務部規程左ノ通定ム

漢口海軍特務部規程

第一條 支那事變中漢口ニ漢口海軍特務部ヲ置ク

第二條 漢口海軍特務部ハ漢口及其ノ附近ニ於ケル支那事變處理ニ關スル特務、各種調査其ノ他ノ海軍關係要務ニ關スルコトヲ掌ル

第三條 漢口海軍特務部ニ部長、部員及附ヲ置キ支那方面艦隊司令部附ヲ以テ之ニ充ツ

前項ノ外必要ニ應ジ附トシテ軍屬其ノ他ノ人員ヲ置ク

第四條 部長ハ支那方面艦隊司令長官ニ隸シ部務ヲ統理ス

部長ハ上海及南京在勤海軍武官ト密接ナル連絡ヲ保ツモノト

第五條 部員ハ部長ノ命ヲ承ケ服務ス

第六條 附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第一類官制 漢口海軍特務部規程 南支海軍特務部規程

●南支海軍特務部規程

昭和十三年九月十五日  
内令第七百九十一號

改正、昭和十三年八月五號、二四年第一六八號、第六四〇號  
南支海軍特務部規程左ノ通定ム

南支海軍特務部規程

第一條 支那事變中廣東ニ南支海軍特務部ヲ置ク

第二條 南支海軍特務部ハ廣東其ノ他南支（厦門及海南島ヲ除ク）ニ於ケル支那事變處理ニ關スル特務、各種調査其ノ他ノ海軍關係要務ニ關スルコトヲ掌ル

（海軍關係要務ニ關スルコトヲ掌ル）  
（海軍關係要務ニ關スルコトヲ掌ル）

南支海軍特務部ハ（海軍關係要務ニ關スルコトヲ掌ル）  
南支海軍特務部ハ（海軍關係要務ニ關スルコトヲ掌ル）

ナル連絡ヲ保ツモノトス

第三條 南支海軍特務部ニ部長、部員及附ヲ置キ支那方面艦隊司令部附ヲ以テ之ニ充ツ

前項ノ外必要ニ應ジ附トシテ軍屬其ノ他ノ人員ヲ置ク

第四條 部長ハ支那方面艦隊司令長官ニ隸シ部務ヲ統理ス

第五條 支那方面艦隊司令長官ハ必要ニ應ジ麾下艦隊ノ司令長官ヲシテ南支海軍特務部長ヲ指揮セシムルコトヲ得

二〇ノ五

第二類 官制 南支海軍特務部規程 第五艦隊情報部規程

第六條 部員ハ部長ノ命ヲ承ケ服務ス

第七條 附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

昭和十四年三月二日  
海軍第一號ノ二七

(海軍省軍務 人事局長ヨリ關係各局長宛)

所轄長ノ職務執行ニ關スル件通牒

支那方面艦隊司令長官ハ各海軍特務部長(海軍大臣ノ命ジタル  
特務部長代理ヲ含ム)ヲシテ其ノ部下(軍令部出仕兼部員タル者  
ヲ除ク)ノ人事ニ關シ所轄長ノ職務ヲ執行セシメ得ルコトニ定  
メラレ候

●第五艦隊情報部規程

昭和十四年二月十日  
內令第八十四號

第五艦隊情報部規程左ノ通定ム

第五艦隊情報部規程

第一條 支那事變中海南島ニ第五艦隊情報部ヲ置ク

第二條 第五艦隊情報部ハ第五艦隊ニ屬シ海南島ニ於ケル支那  
事變處理ニ關スル特務ノ各種調査、情報ノ蒐集其ノ他海軍關  
係要務ニ關スルコトヲ掌ル

第五艦隊情報部ハ常ニ第四根據地隊司令部、南支海軍特務部  
及臺北在勤海軍武官ト密接ナル連絡ヲ保ツモノトス

第三條 第五艦隊情報部ニ部長、部員及附ヲ置キ他ニ本職アル  
者ヲ以テ之ニ充ツ

前項ノ外必要ニ應ジ附トシテ軍屬其ノ他ノ人員ヲ置ク

第四條 部長ハ第五艦隊司令長官ニ轉シ部務ヲ統理ス

第五條 部員ハ部長ノ命ヲ承ケ服務ス

第六條 附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

内六

二〇ノ四

0052

● 海南島海軍特務部規程

昭和十四年十月十五日  
内令第八百三十九號

(三〇四頁下段入ル)

海南島海軍特務部規程左ノ通定ム

海南島海軍特務部規程

第一條 支那事變中海南島ニ海南島海軍特務部ヲ置ク

第二條 海南島海軍特務部ハ海南島根據地隊ニ屬シ海南島ニ於ケル支那事變處理ニ關スル特務、各種調査其ノ他ノ海軍關係要務ニ關スルコトヲ掌ル

第三條 海南島海軍特務部ニ部長、部員及附ヲ置キ海南島根據地隊司令部附ヲ以テ之ニ充ツ

前項ノ外必要ニ應ジ附トシテ軍屬其ノ他ノ人員ヲ置ク

第四條 部長ハ海南島根據地隊司令官ニ隸シ部務ヲ統理ス

第五條 部員ハ部長ノ命ヲ承ケ服務ス

第六條 附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

附則

第五艦隊情報部規程ハ之ヲ廢止ス

第一類 官制

海南島海軍特務部規程

二〇ノ四

〔内六〕

0053

分科會及委員會ヲ置クコトヲ得

第十條 艦政本部技術會議又ハ航空本部技術會議ノ議事中重要ナル事項ニ關シテハ艦政本部長又ハ航空本部長ハ第五條ノ規定ニ準ジ海軍大臣ニ報告スベシ

第十一條 艦政本部長又ハ航空本部長ハ各艦政本部技術會議又ハ航空本部技術會議ノ議事規程ヲ定メ海軍大臣ノ認可ヲ受クベシ

### 第三章 補則

第十二條 議員ヲ免ゼラレタルトキハ特ニ其ノ處置ヲ指示シアルモノノ外會議關係ノ書類ハ一括之ヲ返附スルモノトス

第十三條 海軍省軍務局長及軍需局長ハ各其ノ關係ノ事項ニ付隨時艦政本部技術會議及航空本部技術會議ニ出席シテ意見ヲ述ブルコトヲ得

第十四條 議長調査審議上必要アルトキハ關係各部ニ協議シ所屬議員以外ノ者ノ列席ヲ求メ其ノ説明又ハ意見ヲ徵スルコトヲ得

### 附則

本令ハ昭和十年二月一日ヨリ之ヲ施行ス

第一類官制 海軍技術會議規則

## ●防備隊令第一條ノ特例ニ関スル件

昭和十四年十月二十三日  
内令第七百三十三號

(二校組)

防備隊令第一條ノ特例ニ關スル件左ノ通定メラル

當分ノ間防備隊令第一條ノ規定ニ拘ラズ吳軍港ニ防備隊ヲ置カズ

## 附則

本令ハ昭和十四年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

## ●軍港要港以外ノ地ニ防備隊設置ノ件

昭和十四年十月二十三日  
内令第七百三十四號

昭和十四年第七五四號

軍港要港以外ノ地ニ左ノ通防備隊ヲ設置セラル

| 所 屬     | 防 備 隊 名 | 所 在 地  |
|---------|---------|--------|
| 吳 鎮 守 府 | 佐伯防備隊   | 大分縣佐伯灣 |
| 鎮海要港部   | 羅津防備隊   | 朝鮮羅津灣  |

## 附則

本令ハ昭和十四年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

第一類 官制 防備隊令第一條ノ特例ニ關スル件 軍港要港以外ノ地ニ防備隊設置ノ件

●海軍聯合航空隊ノ所屬

昭和十三年十二月十五日  
内令第八十二號

海軍聯合航空隊ノ所屬ハ別ニ定メラルモノ外左ノ通定メラ

ル

30

| 所        | 屬        |
|----------|----------|
| 横須賀鎮守府   | 海軍聯合航空隊名 |
| 第十二聯合航空隊 |          |

吳鎮守府

第一類官制 海軍聯合航空隊ノ所屬 海軍練習航空隊ニ指定ノ件

●海軍練習航空隊ニ指定ノ件

昭和五年六月一日  
内令第百二號

改正 昭和三年第七九九號第一〇七五號(四年第八八八號)

霞ヶ浦海軍航空隊  
横須賀海軍航空隊  
鈴鹿海軍航空隊  
筑波海軍航空隊  
鹿島海軍航空隊

右海軍練習航空隊ト定メラル

谷田部海軍航空隊  
百里原海軍航空隊  
岩國海軍航空隊

内六  
三九

二五

0056

0057  
0058  
0059

第一類官制 海軍航空隊ノ所屬、名稱及所在地

●海軍航空隊ノ所屬、名稱及所在地

昭和十二年五月三日  
内令第二百十六號

改正 昭和十二年第三七六號、十三年第二〇二號、第七九八號第一〇七四號、一四年第三〇號、第六八八號、第七六三號、第八〇七號  
海軍航空隊ノ所屬、名稱及所在地左ノ通定メラル

二六

| 所        | 屬         | 名   |    | 稱     | 所 在 地   |      |
|----------|-----------|-----|----|-------|---------|------|
|          |           | 父島  | 須賀 |       | 横須賀     | 軍港   |
| 父島海軍航空隊  | 東京府小笠原島父島 | 父島  | 須賀 | 海軍航空隊 | 横須賀     | 軍港   |
| 谷田部海軍航空隊 | 茨城縣筑波郡    | 谷田部 | 浦  | 海軍航空隊 | 茨城縣     | 稻敷郡  |
| 百里原海軍航空隊 | 茨城縣東茨城郡   | 更津  | 山  | 海軍航空隊 | 千葉縣     | 安房郡  |
| 横須賀鎮守府   | 横須賀鎮守府    | 横濱  | 鹿  | 海軍航空隊 | 神奈川縣    | 横濱市  |
|          |           | 鈴   | 波  | 海軍航空隊 | 茨城縣     | 西茨城郡 |
|          |           | 筑   | 島  | 海軍航空隊 | 茨城縣     | 稻敷郡  |
|          |           | 鹿   | 島  | 海軍航空隊 | 東京府小笠原島 | 父島   |
|          |           | 父   | 島  | 海軍航空隊 | 東京府小笠原島 | 父島   |
| 吳鎮守府     | 吳鎮守府      | 佐伯  | 海  | 軍航空隊  | 大分縣     | 南海部郡 |

〔内六〕  
四〇

| 佐 | 吳 | 父 | 鹿 | 箕 | 鈴 | 鈴 | 横 | 横 | 更 | 木 | 館 | 霞 | 横 | 須 | 名 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 府 | 守 | 鎮 | 賀 | 須 | 横 | 横 | 守 | 府 |   |   |   |   |   |   | 所 |
| 吳 | 鎮 | 守 | 府 | 横 | 横 | 横 | 横 | 横 | 横 | 横 | 横 | 横 | 横 | 横 | 所 |

26項

早

早

早

早

早

●海軍航空隊ノ所屬ノ機及所  
第一類官制海軍航空隊ノ所屬ノ機及所  
第二類官制海軍航空隊ノ所屬ノ機及所

0057  
0058  
0059

0057  
0058  
0059

第一類官制 海軍航空隊ノ所屬、名稱及所在地

●海軍航空隊ノ所屬、名稱及所在地

昭和十二年五月三日  
内令第二百十六號

改正 昭和二年第三七六號、三年第二〇二號、第七九八號、第一〇七四號、一四  
年第三〇號、第六八號、第七六三號、第八〇七號  
海軍航空隊ノ所屬、名稱及所在地左ノ通定メラル

二六

| 所      | 屬      | 名   |       | 所   | 在    | 地    |
|--------|--------|-----|-------|-----|------|------|
|        |        | 横須賀 | 海軍航空隊 | 横須賀 | 賀    | 軍港   |
| 横須賀鎮守府 | 横須賀鎮守府 | 霞ヶ浦 | 海軍航空隊 | 茨城  | 縣    | 稻敷郡  |
|        |        | 館山  | 海軍航空隊 | 千葉  | 縣    | 安房郡  |
|        |        | 木更津 | 海軍航空隊 | 千葉  | 縣    | 君津郡  |
|        |        | 横濱  | 海軍航空隊 | 神奈川 | 縣    | 横濱市  |
|        |        | 鈴鹿  | 海軍航空隊 | 三重  | 縣    | 河藝郡  |
|        |        | 筑波  | 海軍航空隊 | 茨城  | 縣    | 西茨城郡 |
|        |        | 鹿島  | 海軍航空隊 | 茨城  | 縣    | 稻敷郡  |
|        |        | 父島  | 海軍航空隊 | 東京府 | 小笠原島 | 父島   |
|        |        | 吳   | 海軍航空隊 | 吳   | 軍    | 港    |
|        |        | 佐伯  | 海軍航空隊 | 大分  | 縣    | 南海部郡 |

内六  
四〇

2611-1... 31

二六ノ二

丙六

31

所屬ノ其ノ所管ノ原所屬ニ依ル

海軍航空隊ヲ總隊其ノ他ニ附屬シ又他ノ司令部

東坡先生全集卷之四

學 雜 著 部 港 要 公

|   |   |
|---|---|
| 來 | 三 |
| 來 | 三 |
| 傳 | 三 |
| 學 | 三 |
| 來 | 三 |
| 孟 | 三 |
| 學 | 三 |

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 無 | 無 | 無 | 無 |
| 二 | 二 | 二 | 二 |
| 十 | 十 | 十 | 十 |
| 五 | 五 | 五 | 五 |
| 十 | 十 | 十 | 十 |

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 大 | 學 | 學 | 學 |
|---|---|---|---|

|   |   |   |    |
|---|---|---|----|
| 舞 | 部 | 子 | 東鎮 |
|---|---|---|----|

鹿 習 集

保 鎮 守 府 大 村 海

佐世保海

大 吉 田 善 吾  
驅 逐 艦 浦 風

26/11/... 31

二六ノ二

丙六  
四

0065.0064

0063

## 國海軍航空隊

一 練習航空隊選修學生ノ教育並ニ其ノ教育ノ規畫ニ關スル研究及調査

二 海軍兵學校生徒及海軍兵學校選修學生ニ對スル航空術ノ教授

三 飛行練習生及操縦練習生ノ教育並ニ其ノ教育ノ規畫ニ關スル研究及調査

海軍練習航空隊ノ所掌事項ハ別ニ定ムルモノノ外左ノ通定ム

## ① 霞ヶ浦海軍航空隊

一 主トシテ陸上中間練習機ノ操縦並ニ機上作業ニ關スル航空術ノ教授及調査

## ③ 谷田部海軍航空隊、百里、甘原海軍航空隊

一 主トシテ陸上中間練習機ノ操縦並ニ機上作業ニ關スル航空術ノ教授及研究

二 艦上飛行機ノ操縦ヲ專修スル飛行練習生及操縦練習生ノ教育並ニ其ノ教育ノ規畫ニ關スル

研究及調査

及調査

## ② 筑波海軍航空隊

一 主トシテ陸上初步練習機ノ操縦ニ關スル航空術ノ教授及

研究

二 艦上飛行機ノ操縦ヲ專修スル飛行學生、飛行練習生及操

縦練習生ノ教育並ニ其ノ教育ノ規畫ニ關スル研究及調査

## 四 航空ニ關スル適性検査

二六ノ二

初步練習機及水上中間練習機ノ操縦並ニ機上作業ノ教授及研究

二 水上飛行機ノ操縦ヲ專修スル飛行學生、飛行練習生及操

縦練習生ノ教育並ニ其ノ教育ノ規畫ニ關スル研究及調査

攻撃及整備並ニ飛行

研究

六 専攻科學生、準備

等科航空兵器術練習生、普通科整備術練習生及高等科整備

術練習生ノ教育並ニ其ノ教育ノ規畫ニ關スル研究及調査

三 海軍砲術學校、海軍水雷學校、海軍通信學校及海軍航海

學校ノ學生及練習生ニ對スル航空術ノ教授

四 航空戦技ニ關スル研究及調査

丙六

127  
2

0065,0064

及調查

及調查

海軍文庫ヲシテ所要ノ向ニ之ヲ配付セシム  
三年內令第十四號掃海模式ハ之ヲ廢止ス  
十四年十二月一日

海軍大臣 吉田 善吾

① 霞ヶ浦海軍航空隊

000

海軍 練國航空隊ノ所掌事務ニ定ムルモ、  
昭和十四年五月八日發令ノ如キ

內閣  
奏為  
光緒  
十七  
年三  
月

海軍練習航空隊、所屬事項

第一節 官制

九百四十八號

海軍練習航空隊ノ所掌事項

第二類官制 海軍練習航空隊ノ所掌事項

●海軍練習航空隊ノ所掌事項

昭和十三年十二月八日  
内令第七十六號

① 霞ヶ浦海軍航空隊

海軍練習航空隊ノ所掌事項ハ別ニ定ムルモノノ外左ノ通定ム

一 主トシテ陸上中間練習機ノ操縦並ニ機上作業ニ關スル航空術ノ教授及研究

二 艦上飛行機ノ操縦ヲ專修スル飛行學生、飛行練習生及操縦練習生ノ教育並ニ其ノ教育ノ規畫ニ關スル研究及調査

三 飛行豫科練習生ノ教育並ニ其ノ教育ノ規畫ニ關スル研究及調査

② 筑波海軍航空隊

一 主トシテ陸上初歩練習機ノ操縦ニ關スル航空術ノ教授及研究

二 艦上飛行機ノ操縦ヲ專修スル飛行學生、飛行練習生及操縦練習生ノ教育並ニ其ノ教育ノ規畫ニ關スル研究及調査

四 航空ニ關スル適性検査

④ 鹿島海軍航空隊

二六ノ二

一 主トシテ水上初歩練習機及水上中間練習機ノ操縦並ニ機上作業ニ關スル航空術ノ教授及研究

二 水上飛行機ノ操縦ヲ專修スル飛行學生、飛行練習生及操縦練習生ノ教育並ニ其ノ教育ノ規畫ニ關スル研究及調査

⑤ 横須賀海軍航空隊

一 主トシテ飛行機ノ空中戦闘、偵察、攻撃及整備並ニ飛行機搭載兵器ノ整備ニ關スル航空術ノ教授及研究

二 高等科學生、整備學生、特修科學生、專攻科學生、連修學生、特修科航空術練習生、普通科航空兵器術練習生、高等科航空兵器術練習生、普通科整備術練習生及高等科整備術練習生ノ教育並ニ其ノ教育ノ規畫ニ關スル研究及調査

三 海軍砲術學校、海軍水雷學校、海軍通信學校及海軍航海學校ノ學生及練習生ニ對スル航空術ノ教授

四 航空戰技ニ關スル研究及調査

0065.0064

0063

26/3

本令ハ昭和十三年十二月十五日ヨリ之ヲ施行ス  
昭和十三年内令第八百號ハ之ヲ廢止ス

## 附 則

- 一 主トシテ飛行機ノ空中戦闘、偵察及攻撃ニ關スル航空術ノ教授
- 二 飛行練習生(偵察専修)及偵察練習生ノ教育並ニ其ノ教育ノ規畫ニ關スル研究及調査

⑦  
錦鹿海軍航空隊

第一類官制 海軍練習航空隊ノ所屬事項

二六ノ三

丙六  
四二

0066

●海軍航空隊殘留隊令

昭和十二年七月二十九日  
内令第三百七十四號

海軍航空隊殘留隊令左ノ通定メラル

海軍航空隊殘留隊令

第一條 海軍航空隊殘留隊其ノ他ニ附屬シ又ハ其ノ所屬以外ノ司令長官若ハ司令官ノ指揮ヲ承クルトキ原隊ニ殘留スルモノヲ海軍航空隊殘留隊ト稱ス

前項ノ場合ニ於テ必要アルトキハ殘留隊以外ノモノヲ海軍航空隊本隊ト稱スルコトヲ得

第二條 海軍航空隊殘留隊ニ司令在ラザルトキハ其ノ首席兵科將校ヲ殘留隊指揮官ト稱ス

第三條 殘留隊指揮官ハ海軍航空隊司令ノ命ヲ承ケ殘留隊ニ關シ司令ノ職務ヲ執行ス

第四條 海軍航空隊所屬ノ司令長官、要港部司令官又ハ獨立艦隊ノ司令官ハ殘留隊ノ教育訓練ニ關シ必要アルトキハ原所屬ノ鎮守府司令長官又ハ要港部司令官ニ協議シ殘留隊指揮官ヲシテ各其ノ區處ヲ受ケシムルコトヲ得

●海軍航空隊殘留隊職員服務規程

昭和十二年七月二十九日  
内令第三百七十五號

海軍航空隊殘留隊職員服務規程左ノ通定ム

海軍航空隊殘留隊職員服務規程

第一條 殘留隊指揮官ハ殘留隊ニ關シ海軍航空隊職員服務規程中司令ニ關スル規定ニ準ジ服務スベシ

第二條 殘留隊指揮官ハ殘留隊ニ屬スル職員ヲシテ殘留隊ニ關スル海軍航空隊職員ノ職務ヲ執行セシムルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ之ヲ海軍航空隊殘留隊副長職務執行者等ト稱ス

0067

丙六  
四四

33

第一類官制 海軍通信隊ノ所屬、名稱、所在地及種別

| 守府鎮    | 高燒<br>知山<br>丁乙 |     | 鎮賀須横     |     |     |       |          |    |    |  | 所屬 |   |
|--------|----------------|-----|----------|-----|-----|-------|----------|----|----|--|----|---|
|        |                |     | 横須賀海軍通信隊 |     |     |       | 東京海軍通信隊東 |    |    |  | 名  | 稱 |
| 吳海軍通信隊 | 父島海軍通信隊        | 父島  | 横須賀      |     |     |       | 東京       |    |    |  | 所  | 本 |
| 吳      | 父              | 島   | 横須賀      |     |     |       | 東京       |    |    |  | 在  | 地 |
| 甲、丙    | 甲、丙            | 甲、丙 | 甲、丙、戊    |     |     |       | 甲、丙      |    |    |  | 種  | 別 |
| 燒山     | 扇浦             | 清瀬  | 南島       | 水ヶ尻 | 六ヶ會 | 大和田   | 蟹ヶ谷      | 船橋 | 分遣 |  | 所  | 在 |
| 乙      | 丁              | 乙   | 甲、乙、丙、丁  | 丁   | 乙   | 丙、丁、戊 | 丙        | 乙  | 隊  |  | 種  | 別 |

●海軍通信隊ノ所屬、名稱、所在地及種別  
昭和十二年五月十四日  
内令第二百三十二號

改正 昭和十三年第四三號（昭和十七年六月八日）  
海軍通信隊ノ所屬、名稱、所在地及種別左ノ通定メラル

内  
四  
五

0069 0068

第一類官制 海軍通信隊ノ所屬、名稱、所在地及種別

| 所屬          | 府 守 鎮 賀 須 横   |                 |                 |  |  |  |  |  |  |  | 名 稱 | 所 在 地 | 種 別         | 分 遣 隊   |
|-------------|---------------|-----------------|-----------------|--|--|--|--|--|--|--|-----|-------|-------------|---------|
| 吳 府 鎮       | 父 島 海 軍 通 信 隊 | 横 須 賀 海 軍 通 信 隊 | 東 京 海 軍 通 信 隊 東 |  |  |  |  |  |  |  | 吳   | 父 島   | 横 須 賀 甲、丙、戊 | 東 京 甲、丙 |
| 吳 海 軍 通 信 隊 | 父 島           | 横 須 賀           | 東 京             |  |  |  |  |  |  |  | 吳   | 父 島   | 横 須 賀 甲、丙、戊 | 東 京 甲、丙 |
| 吳 海 軍 通 信 隊 | 父 島           | 横 須 賀           | 東 京             |  |  |  |  |  |  |  | 吳   | 父 島   | 横 須 賀 甲、丙、戊 | 東 京 甲、丙 |
| 吳 海 軍 通 信 隊 | 父 島           | 横 須 賀           | 東 京             |  |  |  |  |  |  |  | 吳   | 父 島   | 横 須 賀 甲、丙、戊 | 東 京 甲、丙 |
| 吳 海 軍 通 信 隊 | 父 島           | 横 須 賀           | 東 京             |  |  |  |  |  |  |  | 吳   | 父 島   | 横 須 賀 甲、丙、戊 | 東 京 甲、丙 |
| 吳 海 軍 通 信 隊 | 父 島           | 横 須 賀           | 東 京             |  |  |  |  |  |  |  | 吳   | 父 島   | 横 須 賀 甲、丙、戊 | 東 京 甲、丙 |
| 吳 海 軍 通 信 隊 | 父 島           | 横 須 賀           | 東 京             |  |  |  |  |  |  |  | 吳   | 父 島   | 横 須 賀 甲、丙、戊 | 東 京 甲、丙 |
| 吳 海 軍 通 信 隊 | 父 島           | 横 須 賀           | 東 京             |  |  |  |  |  |  |  | 吳   | 父 島   | 横 須 賀 甲、丙、戊 | 東 京 甲、丙 |
| 吳 海 軍 通 信 隊 | 父 島           | 横 須 賀           | 東 京             |  |  |  |  |  |  |  | 吳   | 父 島   | 横 須 賀 甲、丙、戊 | 東 京 甲、丙 |
| 吳 海 軍 通 信 隊 | 父 島           | 横 須 賀           | 東 京             |  |  |  |  |  |  |  | 吳   | 父 島   | 横 須 賀 甲、丙、戊 | 東 京 甲、丙 |

●海軍通信隊ノ所屬、名稱、所在地  
及種別  
昭和十二年五月十四日  
内令第二百三十二號

改正 昭和十三年第四三號（昭和十三年六月九日）  
海軍通信隊ノ所屬、名稱、所在地及種別左ノ通定メラル

丙 込 四 五

0069 0068

| 旅順<br>要港部 | 鎮海<br>要港部 | 舞鶴<br>鎮守府 |    |     | 大湊<br>要港部 |       |     |       | 佐世保<br>鎮守府 |       |     |
|-----------|-----------|-----------|----|-----|-----------|-------|-----|-------|------------|-------|-----|
|           |           | 舞鶴        | 海軍 | 通信隊 | 稚内        | 海軍    | 通信隊 | 大湊    | 佐世保        | 海軍    | 通信隊 |
| 旅順海軍通信隊   | 鎮海海軍通信隊   | 舞鶴海軍通信隊   |    |     | 稚内        | 海軍通信隊 |     | 大湊    | 佐世保        | 海軍通信隊 |     |
| 旅順        | 鎮海        | 舞鶴        |    |     | 稚内        |       |     | 大湊    | 佐世保        |       |     |
| 甲、丙       | 甲、丙       | 甲、丙、戊     |    |     | 甲、丙       |       |     | 甲、丙、戊 | 甲、丙、戊      |       |     |
| 張家溝       | 德山        | 縣洞        | 中北 | 新發田 | 上杉        | 幕別    | 根室  | 關根    | 宇會利        | 那覇    | 滿場  |
| 乙         | 丁         | 乙         | 丁  | 丁   | 乙         | 乙     | 丁   | 丁     | 乙          | 丁     | 乙   |

●海軍特別陸戰隊令

昭和七年十月一日  
内令第二百九十九號

改正 昭和二年第四十二號第五十三號(四年第八八號)

海軍特別陸戰隊令左ノ通定メラル

海軍特別陸戰隊令

第一條 上海又ハ揚子江方面海軍大臣指定ノ地ニ海軍特別陸戰隊ヲ置ク

海軍特別陸戰隊ハ其ノ所在地名ヲ冠稱ス

第二條 海軍特別陸戰隊ハ其ノ艦隊ニ屬シ所在地及其ノ附近ノ警備ニ關スルコトヲ分掌ス

第三條 海軍特別陸戰隊ニ左ノ職員ヲ置ク

司令官

參謀

副官

機關長

軍醫長

主計長

分隊長

第一類 官制 海軍特別陸戰隊令

隊附

前項ノ外必要ニ應ジ參謀長ヲ置キ隊附トシテ軍屬其ノ他ノ人員ヲ置ク

場合ニ依リ司令官ニ代フルニ司令ヲ置キ又第一項職員ノ一部ヲ置カザルコトヲ得

第四條 司令官ハ所屬ノ艦隊司令長官又ハ司令官ニ隸シ部下ヲ統率訓練シ軍紀風紀ヲ維持シ隊務ヲ統理ス

第五條 司令官ハ我外交官又ハ領事官ヨリ所在地及其ノ附近ニ於ケル在留邦人ノ保護ニ關シ兵力ノ請求アルトキ事急ナルトキハ直ニ之ニ應ズルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ速ニ海軍大臣、

軍令部總長及所屬ノ艦隊司令長官又ハ司令官ニ報告スベシ

第六條 司令官ハ部下ノ職員缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハザルトキハ他ノ職員ヲシテ其ノ職務ヲ代理セシムルコトヲ得

第七條 司令官缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハザルトキハ部下將校軍令奉行順序ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス但シ所屬ノ艦隊司令長官又ハ司令官特ニ代理者ヲ置キタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

0071

第一類 官制 海軍特別陸戰隊令

第八條 第三條第三項ノ規定ニ依ル司令ノ服務ニ關シテハ第四條乃至前條ノ規定ヲ準用ス

第九條 參謀長、參謀及副官ノ服務ニ關シテハ艦隊令中當該職員ニ關スル規定ヲ準用ス

第十條 機關長、軍醫長、主計長、分隊長及隊附タル士官、特務士官、准士官、下士官、兵ノ服務ニ關シテハ防備隊令中當該職員ニ關スル規定ヲ準用ス

前項ニ規定スル者ヲ除クノ外隊附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第十一條 海軍特別陸戰隊ノ定員ハ別表第一又ハ第二ニ依リ海軍大臣之ヲ定ム

三

丙六  
四八

0072

35

●臨時海軍通譯第三艦隊司令部ニ屬  
セシムルノ件  
昭和十二年八月十日  
内令第四百二十二號  
改正昭和四年第八四二號  
昭和十二年勅令第三百八十九號ニ依リ通譯ニ從事セシムル爲臨  
時設置セラレタル海軍通譯ハ第三艦隊司令部（支那方面艦隊）ニ屬ス  
各艦隊ノ司令官  
部隊及上海海軍特別陸戰隊ニ配屬セシムベキ者ヲ含ムニ屬セ

●上海海軍特別陸戰隊第三艦隊附屬  
ノ件  
昭和七年三月一日  
内令第三號  
上海海軍特別陸戰隊  
右第三艦隊ニ屬セシメラル  
14 14/ 8295

第七類官制 上海海軍特別陸戰隊第三艦隊附屬ノ件 臨時海軍通譯第三艦隊司令部ニ屬セシムルノ件

未決

割  
陸

納  
陸

0073

●上海ニ於テ軍需品供給ノ件

昭和二年八月二十九日  
官房機密第九六三號

改正 昭和七年第一三七號、第一〇七七號、八年第七三九號、一〇年第三七九號、  
第一四六一號、一三年第五七二號、第三五五號、十四年第三三三五號

左記ニ依リ上海ニ於テ軍需品ノ供給ヲ開始ス

記

- 一、開始時期 昭和二年九月一日
- 二、供給所 上海海軍集會所附屬倉庫
- 三、供給取扱者 在上海佐世保海軍軍需部兼務部員
- 四、供給品ノ範圍

(イ) 兵器

別表ノ通但シ引換供給ノ場合検査ヲ要スルモノハ引換  
後佐世保海軍工廠ニ於テ施行スルモノトス

(ロ) 艦需品、被服、糧食

揚子江方面ニ於テ日常必要トスルモノノ一部

(別表)

一、兵器備品

諸要具、試験要具、帆布製履各種、各種二次電池、九十糎以下探照燈用反射鏡及前面硝子、携帶電話器、防禦用楯、鐵條網

喇叭及同用總、投射銃用附屬品、測風氣球、定規、兩脚器、送受信機ノ部分品、空中線及關係小兵器、各種電燈(小型ノモノ)、各種接續坐(小型ノモノ)、各種電路接斷器(小型ノモノ)、各種受金、電動送風機(卓上用)

二、消耗兵器

揚子江方面ニ於テ日常必要トスルモノノ一部、土囊

0074

## ●海軍特別根據地隊令

昭和十四年十月十九日  
内令第七百十二號

(二役組)

(丙六) 四九

海軍特別根據地隊令左ノ通定メラル

## 海軍特別根據地隊令

第一條 支那方面ニ海軍特別根據地隊ヲ置ク

海軍特別根據地隊ノ所管、名稱及所在地ハ別ニ之ヲ定ム

第二條 海軍特別根據地隊ハ別ニ定ムル所ニ依リ艦隊ニ屬シ所在地及其ノ附近ノ警備、港務及通信

竝ニ艦隊ノ補給ニ關スルコトヲ分掌シ且必要ニ應ジ艦隊ノ工作及醫務衛生ニ關スルコトヲ分掌ス

前項ノ外必要ニ應ジ前項ノ事項ニ關聯スル涉外事項ヲ掌ル

第三條 海軍特別根據地隊ニハ必要ニ應ジ艦船部隊ヲ附屬ス

第四條 海軍特別根據地隊ニ左ノ職員ヲ置ク

司令官

副長

第一類 官制 海軍特別根據地隊令

機關長

軍醫長

主計長

分隊長 兵科機關科軍醫科主計科士官  
兵科機關科工作科主計科特務士官

隊附 士官、特務士官、准  
士官、下士官、兵

前項ノ職員ノ外必要ニ應ジ參謀、副官及工作長並ニ隊附トシテ軍屬其ノ他ノ人員ヲ置ク又場合ニ依リ前項ノ職員ノ一部ヲ置カザルコトヲ得

第五條 司令官ハ所屬ノ艦隊司令長官ニ隸シ部下ヲ統率訓練シ軍紀風紀ヲ維持シ隊務ヲ統理ス

第六條 司令官ハ我外交官又ハ領事官ヨリ所在地及其ノ附近ニ於ケル在留邦人ノ保護ニ關シ兵力ノ請求アルトキ事急ナルトキハ直ニ之ニ應ズルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ速ニ海軍大臣、軍令部總長及所屬ノ艦隊司令長官ニ報告スベシ

第七條 司令官ハ部下ノ職員缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハザルトキハ他ノ職員ヲシテ其ノ職務ヲ代理セシムルコトヲ得

丙六

0076

第八條 司令官缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハザルトキハ部下將校軍令承行順序ニ

從ヒ其ノ職務ヲ代理ス但シ所屬ノ艦隊司令長官特ニ代理者ヲ置キタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第九條 副長、機關長、工作長、軍醫長、主計長及分隊長並ニ隊附タル士官、特務士官、准士官、

下士官及兵ノ服務ニ關シテハ防備隊令中當該職員ニ關スル規定ヲ準用ス

參謀及副官ハ司令官ノ命ヲ承ケ第二條ニ規定スル涉外要務ニ關スルコトヲ掌ル

隊附士官ハ第一項ノ規定ニ依ルノ外必要ニ應ジ司令官ノ命ヲ承ケ海軍特別根據地隊諸部署ノ長ト

爲リ戰闘ニ當リ其ノ指揮ヲ執リ之ガ教育訓練ヲ掌ル

第一項ニ規定スル者ヲ除クノ外隊附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第十條 海軍特別根據地隊ノ定員ハ別表第一又ハ第二ニ依リ海軍大臣之ヲ定ム

# 附則

本令ハ昭和十四年十一月十五日ヨリ之ヲ施行ス

38④

第一類 官制 海軍特別根據地隊令

別表第一

### 海軍特別根據地隊定員表

[illegible]

第一類 官制 海軍特別根據地隊令

五二

昭和十四年丙午第七百二十二號

號

22

38,4

39

| 考 備                                         | 計       |               | 隊 附           | 計         |           | 隊 附           | 分 隊 長     |           | 主 計 長 | 軍 醫 長 | 機 關 長 | 副 官 | 參 謀 | 副 長 | 司 令 官 | 海軍特別根據地隊定員表 |
|---------------------------------------------|---------|---------------|---------------|-----------|-----------|---------------|-----------|-----------|-------|-------|-------|-----|-----|-----|-------|-------------|
|                                             | 特 務 士 官 | 士 官           |               | 主 計 中 少 尉 | 機 關 中 少 尉 |               | 主 計 中 少 尉 | 軍 醫 中 少 尉 |       |       |       |     |     |     |       |             |
| 一 參謀ノ中一人ハ副長ノ、他ノ一人及副官ハ隊附ノ兼務トス                | 十三人     | 三十一人<br>内兼務三人 | 主 計 中 少 尉     | 一         | 一         | 主 計 中 少 尉     | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     | 海軍特別根據地隊定員表 |
| 二 本表ノ外必要ニ應ジ工作長兼分隊長機關中少佐一人ヲ置クコトヲ得            |         |               | 機 關 中 少 尉     | 一         | 一         | 機 關 中 少 尉     | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     |             |
| 三 中少尉、特務中少尉及兵曹長ハ合計員數ヲ超過セザル限リ彼此増減スルコトヲ得      |         |               | 工 作 中 少 尉     | 一         | 一         | 工 作 中 少 尉     | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     |             |
| 四 下士官及兵ハ合計員數ノ範圍内ニ於テ彼此増減シ又他科ノ下士官及兵ヲ以テ充ツルコトヲ得 |         |               | 主 計 特 務 中 少 尉 | 一         | 一         | 主 計 特 務 中 少 尉 | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     |             |
| 五 海軍大臣ハ必要ニ應ジ本表ノ人員ヲ臨時増減シ又特殊ノ人員ヲ置クコトヲ得        |         |               | 特 務 中 少 尉     | 一         | 一         | 特 務 中 少 尉     | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     |             |
| 六 機關長ニ必要ニ應ジ機關大佐ヲ以テ充ツルコトヲ得                   |         |               | 主 計 中 少 尉     | 一         | 一         | 主 計 中 少 尉     | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     |             |
|                                             | 兵       | 准 士 官         | 主 計 兵         | 八         | 五         | 主 計 兵         | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     | 海軍特別根據地隊定員表 |
|                                             | 下 士 官   | 兵             | 看 護 兵         | 四         | 五         | 看 護 兵         | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     |             |
|                                             | 兵       | 兵             | 工 作 兵         | 四         | 五         | 工 作 兵         | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     |             |
|                                             | 兵       | 兵             | 機 關 兵         | 四         | 五         | 機 關 兵         | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     |             |
|                                             | 兵       | 兵             | 整 備 兵         | 四         | 五         | 整 備 兵         | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     |             |
|                                             | 兵       | 兵             | 兵 曹           | 四         | 五         | 兵 曹           | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     |             |
|                                             | 兵       | 兵             | 主 計 兵 曹 長     | 一         | 一         | 主 計 兵 曹 長     | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     | 海軍特別根據地隊定員表 |
|                                             | 兵       | 兵             | 看 護 兵 曹 長     | 一         | 一         | 看 護 兵 曹 長     | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     |             |
|                                             | 兵       | 兵             | 機 關 兵 曹 長     | 一         | 一         | 機 關 兵 曹 長     | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     |             |
|                                             | 兵       | 兵             | 兵 曹 長         | 一         | 一         | 兵 曹 長         | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     |             |
|                                             | 兵       | 兵             | 兵 曹           | 一         | 一         | 兵 曹           | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     |             |
|                                             | 兵       | 兵             | 兵             | 一         | 一         | 兵             | 一         | 一         | 一     | 一     | 一     | 一   | 一   | 一   | 一     |             |

0079

昭和十四年四月十七日

内 五三

●海軍特別根據地隊ノ所管、名稱及所在地

昭和十四年十月十九日  
内令第七百十三號

二級組入ル

海軍特別根據地隊ノ所管、名稱及所在地左ノ通定メラル

| 所管     | 名          | 稱 | 所在地 |
|--------|------------|---|-----|
| 吳鎮守府   | 漢口方面特別根據地隊 |   | 漢口  |
| 橫須賀鎮守府 | 廣東方面特別根據地隊 |   | 廣東  |
| 佐世保鎮守府 | 青島方面特別根據地隊 |   | 青島  |
| 橫須賀鎮守府 | 厦門方面特別根據地隊 |   | 厦門  |

附則

本令ハ昭和十四年十一月十五日ヨリ之ヲ施行ス

此ノ長サヲ、横幅ノ廣ノハ、

第一類 官制 海軍特別根據地隊ノ所管、名稱及所在地

38,6 (包)

三八五

38,6 (包)

昭和十四年十月二十日  
内令第九百二十六號

特ニ必要アルトキハ海軍特別根據地隊司令官ノ隊務ヲ掌ル所ヲ司令部ト稱スルコトヲ得

丙六 五九一

五九一

0080

海軍基地隊令

昭和十四年十月十九日  
内令第七百十五號

(二段組ニ入ル)

丙六

五七

海軍基地隊令左ノ通定メラル

海軍基地隊令

第一條 支那方面ニ海軍基地隊ヲ置ク

海軍基地隊ノ所管、名稱及所在地ハ別ニ之ヲ定ム

第二條 海軍基地隊ハ別ニ定ムル所ニ依リ艦隊ニ屬シ所在地及其ノ附近ノ警備ニ關スルコトヲ分掌ス

且必要ニ應ジ艦隊ノ港務、通信、補給、醫務衛生等ニ關スルコトヲ分掌ス

第三條 海軍基地隊ニハ必要ニ應ジ艦船部隊ヲ附屬ス

第四條 海軍基地隊ニ左ノ職員ヲ置ク

司令

副長

機關長

軍醫長

第一類 官制 海軍基地隊令

三八ノ七

0081

387E

主計長

分隊長 兵科機關科軍醫科主計科士官  
兵科機關科主計科特務士官

隊附 士官、特務士官、准  
士官、下士官、兵

前項ノ職員ノ外必要ニ應ジ隊附トシテ軍屬其ノ他ノ人員ヲ置ク又場合ニ依リ前項ノ職員ノ一部ヲ置カザルコトヲ得

第五條 司令ハ所屬ノ艦隊司令長官ニ隸シ部下ヲ統率訓練シ軍紀風紀ヲ維持シ隊務ヲ統理ス

第六條 司令ハ部下ノ職員缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハザルトキハ他ノ職員ヲシテ其ノ職務ヲ代理セシムルコトヲ得

第七條 司令缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハザルトキハ部下將校軍令承行順序ニ從

ヒ其ノ職務ヲ代理ス但シ所屬ノ艦隊司令長官特ニ代理者ヲ置キタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第八條 副長、機關長、軍醫長、主計長及分隊長並ニ隊附タル士官、特務士官、准士官、下士官及

兵ノ服務ニ關シテハ防備隊令中當該職員ニ關スル規定ヲ準用ス

前項ニ規定スル者ヲ除クノ外隊附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第九條 海軍基地隊ノ定員ハ別表第一又ハ第二ニ依リ海軍大臣之ヲ定ム

附則

本令ハ昭和十四年十一月十五日ヨリ之ヲ施行ス

0082  
0083

387⑤

主計長

分隊長 兵科機關科軍醫科主計科士官  
兵科機關科主計科特務士官

隊附士官、特務士官、准  
士官、下士官、兵

前項ノ職員ノ外必要ニ應ジ隊附トシテ軍屬其ノ他ノ人員ヲ置ク又場合ニ依リ前項ノ職員ノ一部ヲ  
置カザルコトヲ得

第五條 司令ハ所屬ノ艦隊司令長官ニ隸シ部下ヲ統率訓練シ軍紀風紀ヲ維持シ隊務ヲ統理ス

第六條 司令ハ部下ノ職員缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハザルトキハ他ノ職員ヲシ  
テ其ノ職務ヲ代理セシムルコトヲ得

第七條 司令缺員中又ハ事故アリテ其ノ職務ヲ執ルコト能ハザルトキハ部下將校軍令承行順序ニ從  
ヒ其ノ職務ヲ代理ス但シ所屬ノ艦隊司令長官特ニ代理者ヲ置キタルトキハ此ノ限ニ在ラズ

第八條 副長、機關長、軍醫長、主計長及分隊長並ニ隊附タル士官、特務士官、准士官、下士官及  
兵ノ服務ニ關シテハ防備隊令中當該職員ニ關スル規定ヲ準用ス

本令昭和十四年十一月十五日發布

387⑤

丙六

0082  
0083

|                                        |                                             |                                      |                       |                                     |                |                |                |       |      |     |
|----------------------------------------|---------------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------|-------------------------------------|----------------|----------------|----------------|-------|------|-----|
| 38,9                                   | 38,8                                        | 38,7                                 | 38,6                  | 38,5                                | 38,4           | 38,3           | 38,2           | 38,1  | 38,0 |     |
| 考                                      | 備                                           | 計                                    | 隊                     | 隊                                   | 兼主<br>分計<br>隊長 | 兼軍<br>分醫<br>隊長 | 兼機<br>分關<br>隊長 | 分隊長   | 副隊長  | 司令  |
| 一 中少尉、特務中少尉及兵曹長ハ各計員數ヲ超過セザリ限リ彼此増減スルコトヲ得 | 二 下士官及兵ハ合計員數ノ範圍内ニ於テ彼此増減シ又他科ノ下士官及兵ヲ以テ充ツルコトヲ得 | 三 海軍大臣ハ必要ニ應ジ本表ノ人員ヲ臨時増減シ又特殊ノ人員ヲ置クコトヲ得 | 附<br>特務中少尉<br>機關特務中少尉 | 附<br>中少尉<br>機關中少尉<br>軍醫中少尉<br>主計中少尉 | 主計中少佐          | 軍醫中少佐          | 機關中少佐          | 少佐、大尉 | 中佐   | 大佐  |
| 一                                      | 二                                           | 三                                    | 一                     | 二                                   | 一              | 一              | 一              | 三     | 一    | 一   |
| 兵                                      | 下士官                                         | 准士官                                  | 主計兵                   | 主計兵                                 | 工務兵            | 工務兵            | 工務兵            | 工務兵   | 工務兵  | 工務兵 |
| 五百六十四人                                 | 百三十五人                                       | 十九人                                  | 八十二                   | 四百三十四                               | 三十七            | 八十四            | 三十七            | 二     | 一    | 一   |

42

別表第一

海軍基地隊定員表

兵曹長

十二

昭和十四年丙午第七十五號

(丙六 五八)

第一類 官制 海軍基地隊令

三八ノ六九

0084  
0085

五九

|                                        |                                             |                                      |       |       |       |       |      |       |       |       |     |     |     |     |     |          |     |             |  |
|----------------------------------------|---------------------------------------------|--------------------------------------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-----|----------|-----|-------------|--|
| 38.11                                  |                                             | 38.10                                |       | 別表第二  |       |       |      |       |       |       |     |     |     |     |     | 海軍基地隊定員表 |     | 昭和十四年四月二十一日 |  |
| 考 備                                    | 計                                           |                                      | 隊 附   | 主計中少尉 | 軍醫中少尉 | 機關中少尉 | 中少尉  | 主計中少佐 | 軍醫中少佐 | 機關中少佐 | 分隊長 | 副隊長 | 司令  |     |     |          |     |             |  |
|                                        | 特務士官                                        | 士官                                   |       |       |       |       |      |       |       |       |     |     |     |     |     |          |     |             |  |
| 一 中少尉、特務中少尉及兵曹長ハ合計員數ヲ超過セザル限リ彼此増減スルコトヲ得 | 二 下士官及兵ハ合計員數ノ範圍内ニ於テ彼此増減シ又他科ノ下士官及兵ヲ以テ充ツルコトヲ得 | 三 海軍大臣ハ必要ニ應ジ本表ノ人員ヲ臨時増減シ又特殊ノ人員ヲ置クコトヲ得 | 三     | 一     | 一     | 一     | 二    | 一     | 一     | 一     | 二   | 一   | 一   |     |     |          |     |             |  |
|                                        |                                             |                                      | 主計兵   | 看護兵   | 工兵    | 機兵    | 水兵   | 主計兵   | 看護兵   | 工兵    | 機兵  | 兵曹長 | 機關兵 | 工作兵 | 看護兵 | 主計兵      | 兵曹長 | 兵曹長         |  |
|                                        |                                             |                                      | 二十    | 八     | 六     | 三十七   | 三百四十 | 七     | 二     | 二     | 九   | 五十二 | 一   | 一   | 一   | 一        | 一   | 八           |  |
|                                        |                                             |                                      | 兵     | 士官    | 士官    | 准士官   | 下士官  | 兵     | 士官    | 士官    | 准士官 | 下士官 | 兵   | 士官  | 士官  | 准士官      | 下士官 | 兵           |  |
|                                        |                                             |                                      | 四百十一人 | 七十二人  | 十二人   |       |      |       |       |       |     |     |     |     |     |          |     |             |  |

0086  
0087

〔内六〕  
ナホー  
六一

9

43

第一類 官制 海軍基地隊令

三八ノ五、二

別表 第二

海軍基地隊定員表

|    |     |    |    |     |       |       |       |
|----|-----|----|----|-----|-------|-------|-------|
| 司令 | 副司令 | 中佐 | 中佐 | 兵曹長 | 機關兵曹長 | 工作兵曹長 | 看護兵曹長 |
| 一  | 一   |    |    | 八   | 一     | 一     | 一     |

昭和十四年丙午第七百五十一號

丙六 六〇一

0086  
0087

六一

第一類 官制 海軍基地隊ノ所管、名稱及所在地

38,12  
44

本令ハ昭和十四年十一月十五日ヨリ之ヲ施行ス

附則

現在より横濱ヲ広クス

| 所     | 管      | 名   | 稱 | 所在地 |
|-------|--------|-----|---|-----|
| 吳鎮守府  | 九江基地隊  | 九江  |   |     |
| 舞鶴鎮守府 | 南京基地隊  | 南京  |   |     |
| 舞鶴鎮守府 | 舟山島基地隊 | 舟山島 |   |     |

海軍基地隊ノ所管、名稱及所在地左ノ通定メラル

昭和十四年十月十九日  
内令第七百十六號

●海軍基地隊ノ所管、名稱及所在地

38,12:下  
白

三八一

丙六六ニ

0088

●特設海軍航空廠令

昭和十四年十月十五日  
内令第六百九十九號

(二校組ニ入ル)

内六

六三

特設海軍航空廠令左ノ通定メラル

特設海軍航空廠令

第一條 特設海軍航空廠ハ戰時又ハ事變ノ際必要ニ應ジ作戰地ニ之ヲ設置シ第一航空廠、第二航空廠等ト呼稱ス

特設海軍航空廠ノ所管ハ別ニ之ヲ定ム

第二條 特設海軍航空廠ハ艦隊ニ屬シ航空兵器ノ造修ニ關スルコトヲ掌ル

第三條 特設海軍航空廠ニ左ノ職員ヲ置ク

廠長

検査官

部員

副部員

第一類 官制 特設海軍航空廠令

三八ノ三

0089

38/13⑤

附 特務士官、准士官、下士官、兵

前項ノ職員ノ外必要ニ應ジ附トシテ書記、技手、工員其ノ他特種ノ人員ヲ置ク

第四條 廠長ハ艦隊司令長官ニ隸シ廠務ヲ總理ス但シ技術上ノコトニ關シテハ海軍航空本部長ノ區處ヲ受ク

第五條 廠長ハ部下ノ職員缺員中又ハ事故アルトキハ他ノ職員ヲシテ其ノ職務ヲ代理セシムルコトヲ得

第六條 廠長缺員中又ハ事故アルトキハ部下ノ職員席次ニ從ヒ其ノ職務ヲ代理ス但シ艦隊司令長官特ニ代理者ヲ置キタル場合ハ此ノ限ニ在ラズ

第七條 検査官ハ廠長ノ命ヲ承ケ航空兵器及事業ニ要スル材料物品ノ検査ニ關スルコトヲ掌ル

第八條 部員ハ廠長ノ命ヲ承ケ服務ス

第九條 副部員ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

第十條 附ハ上官ノ命ヲ承ケ服務ス

38/13⑥

0090

●特設海軍航空廠職員服務規程

昭和十四年十月十五日  
内令第七百廿號

特設海軍航空廠職員服務規程  
特設海軍航空廠職員服務規程

38,14④  
海軍航空技術廠處務規程第一條、第三條、第五條、第八條、第十條乃至第十三條ノ二及第十五條乃至第十七條ノ規定ハ特設海軍航空廠ニ之ヲ準用ス但シ實驗研究ニ關スル事項ヲ除キ且各部課ノ區分ハ之ヲ行ハザルモノトス

●特設海軍航空廠設置ノ件

昭和十四年十月十五日  
内令第七百一號

改正昭和十四年第八三八號  
特設海軍航空廠左ノ通設置セラル

| 特設海軍航空廠 |        |          |
|---------|--------|----------|
| 所       | 管      | 所屬       |
| 佐世保鎮守府  | 佐世保鎮守府 | 特設海軍航空廠名 |
| 佐世保鎮守府  | 佐世保鎮守府 | 第一航空廠    |
| 佐世保鎮守府  | 佐世保鎮守府 | 第二航空廠    |

第一類 官制 特設海軍航空廠職員服務規程 特設海軍航空廠設置ノ件

三八一四

六六

六四

0091